

(仮称)西明石地域交流センター 基本設計(素案)に対するパブリックコメント結果

明石市政策局企画・調整室

1 開催日

2023年(令和5年)12月22日(金)～2024年(令和6年)1月25日(木)

2 募集結果

35名の方から意見を頂きました。

3 意見概要と市の考え方

提出していただいた意見の概要と市の考え方は以下のとおりです。

(1) 図書コーナーについて

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	くつろげるコーナーがほしい。ストレスなく使える椅子や机を置いてほしい。キャスター等で可動式の家具とし、机を分割したり、合体できることで、自由に人と交流ができる。	施設整備のコンセプトである「本と出会い、人とつながる交流の場」を実現することを目指し、設計を進めております。図書コーナーについても、友達と相談したり、会話したりしながら本を楽しむことができる空間となるよう、本棚やテーブル、椅子の選定や配置計画を行います。
2	一つの建物として観光スポットにもなるように、単純に行きたいなと思ってもらうことも大切。子どもの本のコーナーは、わくわく感あふれる感じの作りがよい。カラフルで、椅子机に拘らない本との触れ合いが出来るスペース。綺麗に整列というより、いろんなところに椅子があつて、居場所を転々とできるような、こだわりのある椅子や机にしてほしい。また、家具の種類は一種類でなくてよく、木のぬくもりのあるものがよい。	また、「行きたい」と思っていただける施設となるような工夫についても、引き続き検討します。
3	ある程度の雑音がある	
4	昔の図書館のイメージを変えてほしい。わいわいガヤガヤで良いと思う。	
5	調べものをしたり、読書が出来るようであれば利用したい。	
6	読めるテーブルもあると良い	
7	誰でも利用できるのは良い反面、混み合うこと等のデメリットも生じるため座席を設ける場合は時間制にするなどの混雑緩和対策がとられていると利用したいと思う。	誰でも気軽に利用していただくために、平常時と混雑時の両方を想定した対応ができるよう、配置計画や椅子の選定などに留意しながら設計を進めていきます。
8	子どもが大人に憧れる場所にしてほしい。雑談ができる図書館は、一部の利用者にしか好まれないように思います。読書好きは、静かに家とは違う空間で、本を楽しみたいと思っています。飲食は基本的にはコーナーをつくるべきだと思います。	図書コーナーの本棚の配置等のレイアウトについては、実施設計段階で具体的な検討を行う予定です。 広場や街を眺めながら静かに読書を楽しむことができるよう、日差しが入りやすく明るい位置に閲覧室を設けております。閲覧室については、座席の配置計画や他利用者との距離や目線に考慮しながら設計を進めます。
9	明石市民図書館の図書の取り寄せを行なって欲しい。また、雑談よりも静かに本を読める空間が良いと思う。	なお、本の返却場所や貸し借りの時間帯についても、管理に支障のない範囲で利用しやすい施設となるよう検討します。
10	静かに非日常空間で読書を楽しみたいので、閲覧室が小さいようで不安です。子育て以外の大人も楽しめるようにしてほしい。二時間は過ごしたい。長時間座る椅子にもこだわりが欲しい。仕事帰りにも利用できる時間に開館していて欲しい。本の時間外返却もできるようにしてほしい。	
11	勉強スペース、雑談スペースがほしい	勉強スペースとしては、静かな場所で集中して勉強できるよう2階に学習にも利用できる多目的室を計画します。また、雑談スペースとしては友達とおしゃべりしながら勉強や作業ができるように1階と2階に机と椅子のあるフリースペースを計画しております。 図書コーナーは友達と相談したり、会話したりしながら本を楽しむことができる空間となるよう、本棚やテーブル、椅子の配置を工夫する予定です。

12	子どもに特化し過ぎないようにしてほしい。遊び場でなく、本と触れる場所としてモラルは必要だと思う。利用者以外の溜まり場にならないように配慮してほしい。	子どものみでなく、全世代だれもが利用できる施設を目指し設計を進めております。開館時間中はもちろんのこと閉館中の施設のセキュリティ面にも配慮し計画を行います。
13	子どもと大人のエリアを分けてほしい。	図書コーナーのゾーニングについては、実施設計段階で具体的な検討を行う予定としております。いただいたご意見も参考にしながら検討を進めていく予定です。
14	子どもが自由に使える。親の目が届く。	
15	地元の歴史関係の本を置いてほしい。	
16	趣味全般の図書を希望します。	
17	図書館の分室的な感じであんまり古い書物はちょっといい	
18	雑誌・経済の本も置いて頂きたいです。	
19	図書コーナーは最上階で半分室内、半分外で木や草花などがあり、天気のよい頃は庭のほうでも本が読めたり、子どもたちが遊んだり自由スペースがあると良いなあーと思います。	図書コーナーがある3階南側にテラスを計画しており、外でも読書を楽しめるよう計画しております。また3階の図書コーナーで借りた本を1階でも返却できるよう、施設内の色々な居場所で読書が楽しめるよう計画しております。 子どもが自由に遊べるように1階に屋外広場と4階に屋上広場を計画しております。
20	レーザーカッターや3Dプリンタがあるようなものづくりができる場所があると嬉しい。明石市民図書館と連携して、いろんな本を読みたい。	図書コーナー内には、ものづくりができる場所を設ける予定はありませんが、施設内の多目的室や多目的コーナーでは、工作など軽作業ができる工夫を行い、ものづくりを通じて交流を深めていただける施設となるよう設計を進めています。

(2) 施設全体について

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
21	パピオス明石のハレハレの様な明石市民が無料で利用できる子どもの遊びスペースが欲しいです。またバスケットコートが欲しいです。	子どもの遊びスペースとしては雨の日や日差しが強い日でも利用できるように屋根のかかった屋外広場とボール遊びができるよう防球ネットを設置した屋上広場を計画しております。図書コーナーには児童書エリアを計画し、親子で本を読みながらお話をできるよう設計を行っております。 多目的ホールについては現サンライフ明石の体育室と同規模で計画しております。バスケットコートについては、正式競技の施設基準を満たす広さの確保は難しいですが、バスケットゴールを設置し、ミニバスケットができるよう検討を行っております。
22	ベンチを外にも設置してほしい。 机の下に荷物置けるようにしてほしい。図書貸出カウンターに荷物置きがほしい。 朝活利用できる図書コーナーにしてほしい。朝7時～夜は9時まで開館して欲しい。	屋外広場には屋根下に椅子の配置や座ることのできる大階段を計画しております。また屋上広場にはテラス席を計画しております。そのほかの敷地内のピロティ部分にも通路幅などに配慮しながら、休憩などができるようなベンチの設置を検討します。 施設内には利便性を考えた机の選定や必要な荷物台の設置を検討します。 開館時間については、市内の他施設の利用状況や近隣施設の開館時間を踏まえて、関係部署と意見交換を行いながら、検討を進めます。
23	ATM(三井住友銀行)の設置。	最近の大手銀行ではATM設置台数を減らす動きがあります。現時点では、ATM設置の予定はありませんが、銀行等の動向に注視してATM設置の必要性も含め検討したいと考えます。
24	飲食スペースやカフェなど置いて欲しい	多目的コーナーについて、カフェスタンドとしても利用できるよう計画を進めております。館内飲食については、図書コーナーや多目的ホールなどの一部ではルールを設ける予定ではありますが、施設内の各所で、飲食が可能となるよう計画しております。
25	広場に加え、大きな商業施設をつくるほしいです。	敷地面積に限りがあるため、施設内に商業施設を整備する予定はありません。
26	文化的な施設にしてほしい	本を楽しめる図書コーナーに加え、1階フリースペース、屋上広場、多目的ホールでは、講演会や演奏会、展示会などのさまざまな文化的なイベントが開催できるよう計画を行っております。今後文化的な活動を通して、多くの市民の方の交流の場となるよう工夫しながら、設計を進めていきます。
27	トレーニングコーナーは残して欲しい	現在のトレーニング室は、稼働率が88%と高く、地域説明会においてもトレーニングルームの存続について要望をいただいています。これらのことからトレーニングエリアを現在のトレーニング室と同様に独立して設置するよう計画しております。広さとしては、現在設置している器具が設置できるようスペースを確保しております。
28	トレーニングエリアをもう少し広くしてほしい。シャワールームはあるのか。	シャワールームについては、現サンライフ明石のシャワールームの利用頻度が極めて低いため、本施設には設置する予定はありません。
29	サンライフ明石の様に走ったり、歩く所があるようお願いします。	サンライフ明石の体育室内上部にあるキャットウォークについては、建設費用、面積の削減のため、本施設には計画しておりません。計画しているトレーニングルームにはランニングマシンとエアロバイクの設置を予定しております。サンライフ明石のランニングマシンは廊下の壁に向かって設置されておりますが、本計画では、器具を利用した運動が快適にできるなど、様々な工夫をしながら計画を進めていきます。

30	日光によって図書が傷まないような設計にしてほしい。窓ガラスが多いと本が痛むし非常に危険で、耐久性が低そう。どうせ作るなら長持ちする建物の設計にしてほしい。	図書コーナーについて、図書が傷まないよう必要な部分のみ窓を設けております。図書コーナーの大きな窓ガラスとしては、効果的に採光できるように南側に窓ガラスを設けております。その窓のある南側には1フロア上の階に建物から張り出した形で、屋上広場を設けることによって、夏などの日差しが強い期間に直射日光が入りにくい設計としており、また、あわせてカーテンも設置する予定です。
31	駐車場の件を考えてほしいです。今と同じように駐車できるようにしてほしい。近くの駐車場を使用するのであれば、割引券など出してほしいです。	子どもの外遊びの場を求めるご意見を頂いていることから、搬入やお身体が不自由な方のための最小限の駐車場3台を設置し、その分なるべく子どもの外遊びの場となる広場にスペースを充てる計画としております。
32	駐車スペースが無いので、近くの有料駐車場の割引があるよう配慮願いたい。	近隣民間駐車場の割引については現在予定はありません。今回整備する(仮称)西明石地域交流センターは、新たな改札や駅前広場からも近いことから、公共交通機関等、自家用車以外でのご利用をお願いしたいと考えます。
33	駐車場はどうなるのか。有料駐車場？利用者は割引とかあるのか	今回の施設は、市民の皆様の交流の場となるよう図書コーナーをはじめ各フロアにさまざまな用途で利用できる計画としております。屋内空間のみの交流だけでなく、屋外広場、屋上広場を計画し屋外でのイベントができる公園の機能も含む複合施設としております。
34	西明石駅南エリアは大幅に遅れています。センターが起爆剤になるようイベント、人が集まる活気ある町に場所になるような施設を	屋外広場は外遊びや休憩できる場所となるよう計画しており、加えて、地域の交流の場となるようイベントができる計画としております。また、屋内には天候に左右されずイベントができる空間として、1階フリースペースに加えて2階の多目的室・会議室と4階の多目的ホールがございます。イベントの規模や内容、天候によって施設内のさまざまな空間で全世代だれもが利用でき、交流をしていただけるよう計画しております。
35	天気に左右されるイベントスペースや大階段不要。	外部階段については南側から来られた利用者がエレベーターを使わず2階へ直接上がることができ、そのまま屋内の階段を利用し、3階、4階へ連続して移動できるよう配置しております。外部階段は一部を座れるよう工夫し、加えて、階段下の空間には備品を収納する倉庫を兼用しております。今後も引き続き限られた敷地の中で効率的な設計となるよう工夫しながら進めていきます。
36	子ども。若者、老人が楽しく交流生活出来る場所であつてほしいと思います。	現サンライフ明石の利用者でバイクで来られている方が一定数いらっしゃることは把握しております。敷地に限りがあるため現在10台分程度のバイク駐輪スペースを計画しており、今後もバイク置き場が利用しやすくなるよう工夫をしながら設計を進めます。
37	オートバイ(原付)をとめられるスペースを多くしてほしい。	今回の施設は地域の皆様の交流の場となるよう設計を進めおりますが、静かに過ごしていただける場所として、2階に自習にも利用できる多目的室や屋外広場を眺めながら作業等ができるようフリースペースにカウンターキャビネットを計画しております。また、3階図書コーナー内に静かに読書ができる閲覧室を計画しております。今後もより気軽に立ち寄れる施設となるように検討を行い設計を進めます。
38	あんまり人込みができるのもいやだし、今ぐらいな感じの静かさが残るうれしいかな	当該エリアは花園小学校が避難所に指定されており、今回の施設を避難所として利用することは想定しておりません。しかしながら、災害時に帰宅困難者を受け入れができるようにするなどの対応ができるよう設計を進めています。
39	災害や有事の拠点に活かせる設計に見直すべき。防災設備を強化すべき。	管理費についても考慮し、不要な窓や過剰な設備を設置しないよう設計をしております。
40	エレベーターや緊急時対応不安。管理費が高く維持できなくなりそう。	

41	トイレの手洗い場が水浸しにならないように工夫してほしい。フックやフィットティングボードを設置してほしい。化粧直しコーナーがほしい。トイレの扉は外に向かって開けるようにしてほしい。ボタン・トレイレットペーパーの配置も利用しやすいよう工夫してほしい。ここにくれば情報得られるような工夫をしてほしい。出前授業など、誰でも参加できるようなイベントを開催してほしい。ラジオ局とかできないか。杖利用者に配慮したカウンター計画をしてほしい。案内はあまり高い位置でなく、目線を考えて。感染病対策もしっかりとしてほしい。	施設の整備においては、誰もが利用しやすいようユニバーサルデザインに配慮し、トイレや什器の計画を行います。化粧直しコーナーやラジオ局の設置については検討しておりませんが、より良い交流の場や情報発信の場となるよう総合的に検討し、設計を進めていきます。
42	学習エリアは、混み合う恐れがあるので、時間制限・予約・抽選などの対策が必要だと思う。開館時間を朝7時くらいからすれば、朝活でき、近隣の方が利用しやすいと思う。介護士・保健師・看護師などに気軽に相談できる窓口が欲しい。机の明かりは、それなりには明るくしてほしい。外も歩きやすくシンボルとなる木も欲しい。カフェを作ってしまうと、西明石の商店街に影響が出る可能性があるので、配慮が必要だと思う。	学習エリアについて素案では2階に学習室を計画しておりましたが、学習にも利用できる多目的室として計画することで、混雑を回避し施設を有効に利用できるよう検討します。予約機能を設けることについては今後検討します。 開館時間については、今後、管理・運営も含めて検討する予定です。屋外公園や施設東面にある軒下の東側屋外通路については、時間外でもご利用できるよう計画しております。また同通路においては、植栽を配置し居心地の良い空間となるよう検討を行います。 照明については、各場所の用途や基準に沿った適切な照明計画を行うと共に、過剰な照明計画による管理費の増大につながらないように配慮しながら計画を行います。 カフェについては、交流の促進や施設利用率の向上のきっかけとなるよう多目的コーナーに設けることができるよう検討しております。
43	市役所の人や専門家、民生委員に相談できる機会を月一くらいで作って欲しい。朝市やカフェの声もあったが、近隣店舗と競合しないように配慮して欲しい。トイレは男女離してほしかった。桜など木を植えてほしい。飲食は、机の上を綺麗に保てるかなど問題があるので、工夫してほしい。ゆったりとした時間の過ごせる大人も楽しめる施設にしてほしい。	施設内の飲食については、多目的ホールや図書コーナーなどの一部の空間には、一定のルールを設ける予定ではありますが、マナーを守っていたりながら、誰でも気軽に利用できる施設になるよう検討を行います。 なお介護士や保健師、看護師などの相談窓口は、施設面積に限りがあるため、設置予定はありません。
44	磁気式等で、入出管理ができる、利用者カード等を導入してもらいたい。	開館時間では、施設内の貸室以外、誰でも利用できるよう計画しており、カード等で入室管理を行う予定はありません。
45	新しいマンションに入居希望です。マンション側に植栽を植えるなど見た目を配慮してほしいです。	マンションとの境界部分は、管理上の通路や避難経路にあたるため、現在マンション側に植栽をする計画はありません。
46	コストが上がる一方なのでとにかく早く着手し、実現いただきたい	建築資材の価格高騰や輸送コスト上昇に伴い、工事費が近年高騰していることは把握しております。工事費の高騰に伴い、VE(コスト削減)案を多面的に検討し、鉄骨造で予定していた本施設を鉄筋コンクリート造で建築するよう変更いたしました。基本設計完了後に速やかに実施設計に取り掛かり、予定する2026年春の完成に向け計画を進めます。